研 究 業 績

横山 草介

Ⅰ. 業績の概要

1. 著　　書　計　8　件

　１）単著の学術図書　　1　件

　２）共著・編著の教科書（章節執筆）　　3　件

　３）辞典・辞書（項目執筆）　　4　件

2. 学術論文　計　31　件

　１）学会論文　　12　件

　　－　査読付き学会論文　　9　件

　　－　査読無し学会論文　　3　件

　２）紀要論文　　14　件

　　－　査読付き紀要論文　　3 件

　　－　査読無し紀要論文　　11 件

　３）学位申請論文　　2　件

　４）書評・その他の報文　　3　件

3. 学会発表　計　61　件

　１）国内学会における発表　　58　件

　２）国際学会における発表　　3　件

4. 招待講演　計　2　件

5. 外部研究資金　計　7　件

　１）科研費における研究代表者　　4　件

　２）科研費における研究分担者　　2　件

　３）その他の外部資金　　1　件

6. 受賞　　計　2　件

Ⅱ. 業績の詳細

1. 著　　書

1）単著の学術図書

1. **横山草介**（2019）ブルーナーの方法. 溪水社.（pp. 1−280）.
   2018 年度 日本学術振興会 科学研究費助成事業
   研究成果公開促進費：学術図書（課題番号：18HP5184）による助成出版.

2）共著・編著の教科書

1. 柳井郁子・長島万里子（編）（in press）保育者・小学校教諭を目指す学生のためのワークで学ぶ 教育原理. ミネルヴァ書房.
   応募者執筆章：第 3 章 保育者・教師とは何か（pp. xx−xx）.
2. 岩田恵子（編）（2022）教えと学びを考える学習・発達論. 玉川大学出版部.
   応募者執筆章：第 10 章 参加からみた学習（pp. 144−156）.
   第 12 章 主体的な学びを考える（pp. 173−186）.
   第 13 章 対話的な学びを考える（pp. 187−199）.
3. 浅見佳子・瀬川千津子・宮里暁美・**横山草介**（著）（2018）子どもからはじまる保育の世界. 北樹出版.
   応募者執筆章：第 1 章 子どもからはじまる保育の思想（pp. 10−39）.
   第 5 章 子どもからはじまる保育への夢（pp. 127−140）.

3）辞典・辞書

1. サトウタツヤ・安田裕子（監修）中坪史典・加藤望・上川多恵子・土元哲平・中本明世（編）（in press）TEA と質的探究用語集. 誠信書房.
   応募者執筆項目：ナラティブ; 意味づけの諸行為; ナラティブモード.
2. 教育方法学会（編）（2024）教育方法学事典. 学文社.
   応募者執筆項目：発達権（p. 14）; J. S. ブルーナー（p. 314）.
3. サトウタツヤ（監修）長岡千賀・横光健吾・和田有史（編）（2024）人物で読む心理学事典. 朝倉書店.
   応募者執筆項目：J. S. ブルーナー（pp. 200−205）.
4. 能智正博・香川秀太・川島大輔・サトウタツヤ・柴山真琴・鈴木聡志・藤江康彦（編）（2018）質的心理学辞典. 新曜社.
   応募者執筆項目:ナラティヴモード(p. 233); フォークサイコロジー(p. 271);

プラグマティズム（pp. 273-274）； J. S. ブルーナー（p. 275）；論理科学モード（p. 329）.

2. 学 術 論 文

1 ）学会論文

－ 査読付き学会論文

1. **横山草介**（2024）状況に埋め込まれた学習の触媒たるものたち. 質的心理学フォーラム, 16, 79-82.
2. 関山隆一・**横山草介**（2023）幼児教育における生活に埋め込まれた ESD 実践の理論的展望：ネル・ノディングズのケアリング論を手がかりに. 保育学研究, 61(2), 381-389.
3. **横山草介**・関山隆一（2022）ヴィジュアル・ナラティヴによる保育者の実践観の研究. 保育学研究, 60(1), 21-32.
4. 亀田佐知子・井戸ゆかり・園田巌・**横山草介**・早坂信哉（2022）新型コロナウイルス感染症拡大における学童期の子どもをもつ家庭の現状と課題. 日本健康開発雑誌, 43, 13-25.
5. **横山草介**・関山隆一（2020）保育者の実践観の変容に関するヴィジュアル・ナラティヴアプローチ. 保育学研究, 58(2-3), 155-166.
6. **横山草介**（2018）ブルーナーの方法：「意味の行為」から「行為の意味」へ. 質的心理学フォーラム, 10, 24-32.
7. **横山草介**（2018）「意味の行為」とは何であったか？：J. S. ブルーナーと精神の混乱と修復のダイナミズム. 質的心理学研究, 17, 205-225.
8. **横山草介**（2015）ナラティヴの文化心理学：Bruner の方法. 質的心理学研究, 14, 90-109.
9. **横山草介**（2013）ナラティヴの重奏化による現実の生成. 質的心理学研究, 12, 176-194.

－ 査読無し学会論文

1. **横山草介**（2023）幼児期の遊びから児童期の学びへの接続を問う：危機の経験を経て探究の地平へ. 日本教育方法学会『教育方法』, 52, 96-109.
2. **横山草介**（2014）対話：既知への省察、未知への挑戦. 日本科学教育学会 年会

論文集, 38, 123-126.

3. **横山草介**（2013）「説明」か「解釈」かの二元論を超えて「迫真性」の科学教育へ. 日本科学教育学会 年会論文集, 37, 196-199.

2 ）紀要論文

－ 査読付き紀要論文

1. **横山草介**（2017）方法としてのフォークペタゴジー. 自由学園 生活大学研究, 2, 1-8.
2. **横山草介**（2012）質的データ分析試論としてのナラティヴの重奏化. 青山学院大学青山社会情報研究, 4, 1-12.
3. **横山草介**（2012）ヴィゴツキー理論の実践的可能性. 青山学院大学 青山社会情報研究, 4, 49-52.

－ 査読無し紀要論文

1. **横山草介**（in press）ビジュアル・ナラティヴ・アプローチのための方法論上の基礎：ロラン・バルトの『映像の修辞学』を手掛かりに. 東京都市大学 人間科学部紀要, 16, xx-xx.
2. **横山草介**（2024）「応答可能性があること」としての主体性. 子どもの文化, 56（8）, 10-17. 子どもの文化研究所.
3. **横山草介**（2023）質的研究におけるデータの代表性と解釈の妥当性. 東京都市大学 人間科学部紀要, 14, 59-71.
4. **横山草介**（2022）「2 つの思考様式」の射程. 東京都市大学 人間科学部紀要, 13, 69-78.
5. **横山草介**（2021）フォークペダゴジーの対話的展開. 東京都市大学 人間科学部紀要, 12, 43-53.
6. **横山草介**（2020）学習材のブリコラージュからディープラーニングへ：ICAP フレームワークからの示唆. 東京都市大学 教育年報, 31, 93-96.
7. **横山草介**（2020）フォークペダゴジーの理論的射程. 東京都市大学 人間科学部紀要, 11, 53-62.
8. 紺野道子・野澤義隆・園田巌・**横山草介**・高橋うらら・井戸ゆかり・早坂信哉（2019）東京都市大学子育て支援センター「ぴっぴ」における利用者意識調査. 東京都市大学人間科学部紀要, 10, 19-32.

9. **横山草介**（2018）J. S. ブルーナーと心を見る眼. 東京都市大学 人間科学部紀要, 9, 11-23.
10. **横山草介**（2008）生きる実践としての自立/自律 : 関係改革の自立/自律論. 青山学院大学 教育研究, 52, 177-209.
11. **横山草介**（2007）「参加」としての自律. 青山学院大学 教育研究, 51, 131-153.

3 ）学位申請論文

1. **横山草介**（2016）ジェローム・ブルーナーと「意味の行為」の照準 : 混乱と修復のダイナミズム. 青山学院大学大学院 社会情報学研究科 社会情報学専攻, 博士学位申請論文, 1-206.
2. **横山草介**（2008）関係的営みの中の自律/自立 : 文化的実践の参加者たちによる自律/自立の相互構成. 青山学院大学大学院 文学研究科 教育学専攻, 修士学位申請論文, 1-136.

4 ）書評・その他の報文

1. 久保健太・**横山草介**・山本一成・水津幸恵・浜口順子（2022）. 座談会 倉橋の思想は今、どのような意味をもつのか. 幼児の教育, 121(3), 5-23.
2. **横山草介**（2019）［書評］野口裕二［著］ナラティヴと共同性 : 自助グループ・当事者研究・オープンダイアローグ. 青土社. 臨床心理学, 金剛出版, 19(4), 491.
3. **横山草介**（2016）［書評］ジェローム・ブルーナー［著］意味の復権［新装版］: フォークサイコロジーに向けて. ミネルヴァ書房. 臨床心理学, 金剛出版, 16(6), 758-759.

3. 学会発表

1 ）国内学会における発表

1. 海老田大五朗・**横山草介**・引地達也・楠見友輔・呉文慧（2024）特別支援教育を「あみなおす」ための方法論 : 学びの実践 × ニューマテリアリズム × 現象学. 日本質的心理学会 第 21 回大会 於 成城大学（対面開催）.［会員企画シンポジウム : 指定討論］. **予稿有**.
2. **横山草介**・やまだようこ・山本一成（2024）ビジュアル・ナラティヴとメタファーの力 : 視覚的なイメージが照らし出すもの. 日本質的心理学会 第 21 回大

会 於 成城大学（対面開催）.［会員企画シンポジウム：企画・話題提供］. **予稿有**.

3. **横山草介**・周念麗・山本登志哉（2024）共生社会に向けた就学前教育における多文化共在実践の探究. 日本質的心理学会 第 21 回大会 於 成城大学（対面開催）.［ポスター発表］. **予稿有**.
4. **横山草介**（2024）物語の逆行的構成と社会的諸作用の意味転倒. TEA と質的探究学会 第 3 回大会 於 武蔵野美術大学（ハイブリッド開催）.［口頭発表］. **予稿有**.
5. **横山草介**・周念麗・山本登志哉（2024）日中韓の大学授業を結ぶ対話的異文化交流授業の開発：多文化共生社会における就学前教育の共在的実践の探究. 日本発達心理学会 第 35 回大会 於 大阪国際交流センター（対面開催）.［ポスター発表］. **予稿有**.
6. やまだようこ・浦田悠・**横山草介**・土元哲平・木戸彩恵（2024）人生のイメージ地図：ビジュアル・ナラティヴの探究. 日本発達心理学会 第 35 回大会 於 大阪国際交流センター（対面開催）.［会員企画シンポジウム：指定討論］. **予稿有**.
7. **横山草介**・庄井良信・嶋口裕基（2024）ナラティヴラーニングの臨床教育学的視野. 日本発達心理学会 第 35 回大会於 大阪国際交流センター（対面開催）.［会員企画ラウンドテーブル：企画・話題提供］. **予稿有**.
8. **横山草介**・家島明彦・やまだようこ・ふくだぺろ・南博文・高田明（2023）詩的リアリティとビジュアル・ナラティヴ. 日本質的心理学会, 第 20 回大会 於 立命館大学（対面開催）.［会員企画シンポジウム：企画］. **予稿有**.
9. 生田邦紘・呉文慧・楠見友輔・**横山草介**（2023）質的研究法を学びほぐす：障害児・者教育の視座から. 日本質的心理学会, 第 20 回大会 於 立命館大学（対面開催）.［会員企画シンポジウム：指定討論］. **予稿有**.
10. 土元哲平・市川章子・小山多三代・小田友理恵・**横山草介**（2023）「社会的諸力」概念を問い直す：個人と社会との関係づけを理解するためのいくつかの論点. TEA と質的探究学会, 第 2 回大会 於 立命館大学（ハイブリッド開催）.［ポスター発表］. **予稿有**.
11. 北出慶子・上川多恵子・稲田栄一・中井好男・丸田健太郎・豊田香・**横山草介**

（2023）TEM／TEA におけるトランスビューとナラティヴ：Intra-, Inter-, Trans- の体験的諸相から考える. TEA と質的探究学会, 第 2 回大会 於 立命館大学（ハイブリッド開催）.［大会企画シンポジウム：指定討論］. **予稿有**.

12. **横山草介**・関山隆一（2023）ラーニングストーリーの実践的展開：子どもの育ちを重層的に可視化する. 日本保育学会, 第 76 回大会 於 熊本学園大学（オンライン開催）.［ポスター発表］. **予稿有**.
13. **横山草介**・久保健太・水津幸恵・山本一成・やまだようこ（2023）生きた保育のことばに向けて：生成のナラティヴ. 日本保育学会, 第 76 回大会 於 熊本学園大学（オンライン開催）.［会員企画シンポジウム：企画・話題提供］. **予稿有**.
14. 上田洋平・やまだようこ・**横山草介**・土元哲平・家島明彦・保坂裕子（2023）ビジュアル・ナラティヴとしての「ふるさと絵屏風」. 日本発達心理学会, 第 34 回大会 於 立命館大学（対面開催）.［会員企画シンポジウム：指定討論］. **予稿有**.
15. **横山草介**・庄井良信・嶋口裕基（2023）ナラティヴラーニングの射程とその展開可能性. 日本発達心理学会 第 34 回大会 於 立命館大学（対面開催）.［会員企画ラウンドテーブル：企画・話題提供］. **予稿有**.
16. 家島明彦・やまだようこ・細馬宏通・**横山草介**（2022）映画とビジュアル・ナラティヴ ：「ドライブ・マイ・カー」の映像、身体、ことば. 日本質的心理学会 第 19 回大会 於 愛知大学（対面開催）.［会員企画シンポジウム：指定討論］. **予稿有**.
17. **横山草介**・水津幸恵・永倉みゆき・浅見佳子・やまだようこ（2022）ナラティヴプラクティスとしての保育研究. 日本保育学会 第 75 回大会 於 聖徳大学(オンライン開催）.［会員企画シンポジウム：企画・話題提供］. **予稿有**.
18. **横山草介**（2022）「意味の行為」の視座から「ラーニングストーリー」 を再考する. 日本保育学会 第 75 回大会 於 聖徳大学(オンライン開催).［口頭発表］ **予稿有**.
19. 渡辺涼子・宮崎清孝・野口紗生・庄井良信・**横山草介**（2022）想像遊びの協働的構築におけるナラティヴの意味：Bruner のナラティヴ論を手がかりに. 日本発達心理学会 第 33 回大会 於 東京学芸大学（オンライン開催）.［会員企画ラウンドテーブル：指定討論］. **予稿有**.
20. 家島明彦・**横山草介**・やまだようこ・中澤潤・木下寛子（2022）ビジュアル・ナ

ラティヴの理論：イメージ、記号、ビジュアル言語．日本発達心理学会 第 33 回大会 於 東京学芸大学（オンライン開催）．［会員企画ラウンドテーブル：話題提供］．**予稿有**.

21. **横山草介**（2021）ヴィジュアルナラティヴの探求における「視覚的な描写」と「言語による記述」との差異の検討．日本質的心理学会 第 18 回大会 於 オンライン開催．［口頭発表］．**予稿有**.
22. **横山草介**・関山隆一（2021）ヴィジュアル・ナラティヴを用いた保育者の実践観の研究．日本保育学会 第 74 回大会 於 オンライン開催．［口頭発表］．**予稿有**.
23. 関山隆一・**横山草介**（2021）保育における「glocal」とは：持続可能性を希求する保育実践の探求．日本保育学会 第 74 回大会 於 オンライン開催.［口頭発表］. **予稿有**.
24. 家島明彦・やまだようこ・浦田悠・神崎真実・土元哲平・木戸彩恵・**横山草介**・滑田明暢（2021）ビジュアル・ナラティヴのデータ分析法．日本発達心理学会第 32 回大会 於 オンライン開催．［会員企画ラウンドテーブル：話題提供］．**予稿有**.
25. **横山草介**・山本登志哉・渡辺謙仁・森直久（2020）「リアル」と「ヴァーチャル」の境界を超えて：「直接経験」と「間接経験」の議論の先へ．日本質的心理学会第 17 回大会 於 オンライン開催．［会員企画シンポジウム：企画・話題提供］．**予稿有**.
26. **横山草介**（2020）ヴィジュアル・ナラティヴを用いたフォークペダゴジーの探究．日本質的心理学会 第 17 回大会 於 オンライン開催．［ポスター発表］．**予稿有**.
27. **横山草介**・関山隆一・児玉七恵・近岡彩・やまだようこ（2020）保育実践へのヴィジュアル・ナラティヴ・アプローチ．日本保育学会 第 73 回大会 於 奈良教育大学【発表成立】．［会員企画シンポジウム：企画・話題提供］．**予稿有**.
28. **横山草介**（2020）ジェローム・ブルーナーとレッジョ・エミリア．日本保育学会第 73 回大会 於 奈良教育大学【発表成立】．［口頭発表］．**予稿有**.
29. **横山草介**・嶋口裕基・阿部廣二・松熊亮（2020）ブルーナー文化心理学との対話：心と文化をどう問うか？．日本発達心理学会 第 31 回大会 於 大阪国際会

議場【発表成立】.［会員企画ラウンドテーブル：企画・話題提供］. **予稿有**.

30. **横山草介**（2020）フォークペダゴジーへのヴィジュアル・ナラティヴアプローチ. 日本発達心理学会 第 31 回大会 於 大阪国際会議場【発表成立】.［ポスター発表］. **予稿有**.
31. 関山隆一・**横山草介**（2019）ケアリング論からみる、森のようちえんの実践：「感じる」という知り方. 全国幼児教育 ESD フォーラム 2019 於 静岡県コンベンションアーツセンター.［口頭発表］. **予稿有**.
32. **横山草介**・最上雄太・眞崎光司・松熊亮（2019）実践共同体におけるアイデンティティ概念の再考：正統的周辺参加論におけるアイデンティティ概念の位置付け. 日本質的心理学会 第 16 回大会 於 明治学院大学.［会員企画シンポジウム：企画・話題提供］. **予稿有**.
33. やまだようこ・家島明彦・濵田裕子・**横山草介**・後藤一樹（2019）ビジュアル・ナラティヴの実践性と多様性：ビジュアル・ナラティヴによるフォークペダゴジーの解明. 日本質的心理学会 第 16 回大会 於 明治学院大学.［会員企画シンポジウム：話題提供］. **予稿有**.
34. 上川多恵子・宮下太陽・卒田卓也・田中千尋・横山直子・**横山草介**（2019）TEM の描き方：ビジュアライゼーションの基本と促進的記号. 2nd Transnational Meeting on TEA（Trajectory Equifinality Approach） 於 立命館大学.［会員企画シンポジウム：指定討論］. **予稿無**.
35. **横山草介**・関山隆一（2019）ヴィジュアル・ナラティヴによる保育実践の省察に関する研究（1）. 日本保育学会 第 72 回大会 於 大妻女子大学.［ポスター発表］. **予稿有**.
36. 関山隆一・**横山草介**（2019）ヴィジュアル・ナラティヴによる保育実践の省察に関する研究（2）. 日本保育学会 第 72 回大会 於 大妻女子大学.［ポスター発表］. **予稿有**.
37. **横山草介**・嶋口裕基・阿部廣二（2019）意味の生成と使用の問題：「意味の行為」から「行為の意味」へ. 日本発達心理学会 第 30 回大会 於 早稲田大学.［会員企画ラウンドテーブル：企画・話題提供］. **予稿有**.
38. **横山草介**（2019）ヴィジュアル・ナラティヴと社会的実践のフォークビリーフ. 日本発達心理学会 第 30 回大会 於 早稲田大学.［ポスター発表］. **予稿有**.

39. 浦田悠・山本美智代・金馬国晴・川島大輔・**横山草介**・能智正博（2018）質的心理学と意味、質的心理学の意味．日本質的心理学会 第 15 回大会 於 名桜大学.［会員企画ラウンドテーブル：話題提供］．**予稿有**.
40. **横山草介**・阿部廣二・小泉千尋（2018）立場の異なる者と共生する：Bruner の意味の行為の展開可能性．日本質的心理学会 第 15 回大会 於 名桜大学.［会員企画シンポジウム：企画・話題提供］．**予稿有**.
41. **横山草介**・塩野入愛（2018）「意味の行為」の視点からナラティヴ・メディエーションを考察する．日本教育心理学会 第 60 回総会 於 慶應義塾大学.［ポスター発表］．**予稿有**.
42. **横山草介**（2018）子どもからはじまる保育の世界：保育の「環世界論」の展望．日本保育学会 第 71 回大会 於 宮城学院女子大学.［ポスター発表］．**予稿有**.
43. **横山草介**（2018）ブルーナーのナラティヴ論における文化心理学への視座．日本発達心理学会 第 29 回大会 於 東北大学.［会員企画ラウンドテーブル：企画・話題提供］．**予稿有**.
44. **横山草介**・嶋口裕基・牧野遼作・阿部廣二（2018）ブルーナーのナラティヴ論と相互行為分析の接続可能性．日本発達心理学会 第 29 回大会 於 東北大学.［ポスター発表］．**予稿有**.
45. **横山草介**・阿部廣二・山本敦・山本登志哉（2017）ブルーナー文化心理学の射程：フォークサイコロジーと行為理解に係る「規範」の問題．日本質的心理学会第 14 回大会 於 首都大学東京.［会員企画シンポジウム：企画・話題提供］．**予稿有**.
46. **横山草介**（2017）フォークサイコロジーはどのようにナラティヴに反映されるのか．日本質的心理学会 第 14 回大会 於 首都大学東京.［ポスター発表］．**予稿有**.
47. **横山草介**・嶋口裕基・牧野遼作（2017）「意味の行為」を展望する：ブルーナー心理学と相互行為分析の接続可能性．日本発達心理学会 第 28 回大会 於 JMS アステールプラザ.［会員企画ラウンドテーブル：企画・話題提供］．**予稿有**.
48. **横山草介**（2017）Jerome Bruner と「意味の行為」の研究のために．日本発達心理学会 第 28 回大会 於 広島国際会議場.［ポスター発表］．**予稿有**.
49. **横山草介**・阿部廣二・引谷幹彦・サトウタツヤ・高梨克也（2016）Bruner の『意

味の行為』を行為論として読み直す. 日本質的心理学会 第 13 回大会 於 名古屋市立大学.［会員企画シンポジウム：企画・話題提供］. **予稿有**.

50. **横山草介**（2016）Bruner の「意味の行為」とは何であったか？：語りの文脈と行為の脈絡. 日本質的心理学会 第 13 回大会 於 名古屋市立大学.［ポスター発表］. **予稿有**.
51. **横山草介**（2015）Jerome Bruner と意味の行為論の展開. 日本質的心理学会 第 12 回大会 於 宮城教育大学.［ポスター発表］. **予稿有**.
52. やまだようこ・浦田悠・**横山草介**・川島大輔（2015）ナラティヴ論における“意味”とは何か、いかに捉えるか. 日本発達心理学会 第 26 回大会 於 東京大学.［会員企画ラウンドテーブル：話題提供］. **予稿有**.
53. **横山草介**（2015）「意味の行為」は「意味づける行為」なのか. 日本発達心理学会 第 26 回大会 於 東京大学.［ポスター発表］. **予稿有**.
54. 吉岡有史・**横山草介**・福田恵・松元由香・浅見佳子・跡部将彦・宮崎清孝（2014）科学教育における対話の可能性：“Unknown question”をめぐって. 日本科学教育学会 第 38 回大会 於 埼玉大学.［課題研究発表］. **予稿有**.
55. **横山草介**（2014）質的データ分析試論としてのナラティヴの重奏化：Bruner 文化心理学の方法的拡張. 日本発達心理学会 第 25 回大会 於 京都大学.［ポスター発表］. **予稿有**.
56. 吉岡有史・福田恵・**横山草介**・松元由香・浅見佳子・跡部将彦・河野哲也（2013）科学教育における対話性. 日本科学教育学会 第 37 回大会 於 三重大学.［課題研究発表］. **予稿有**.
57. **横山草介**（2013）ナラティヴの重奏化：社会的関係の中の具体的個人をどう捉えるか. 日本質的心理学会 第 10 回大会 於 立命館大学.［ポスター発表］. **予稿有**.
58. 吉岡有史・福田恵・間々田和彦・**横山草介**・河野哲也（2012）対話による科学教育の可能性：初等教育. 応用哲学会 第 4 回大会 於 千葉大学.［会員企画シンポジウム：話題提供］. **予稿有**.

2 ）国際学会における発表

1. Akihiko Ieshima, **Sosuke Yokoyama**, Yoko Yamada, Xiaohong Zhang, Sunah Oh, Younglim Noh.(2021). Visual Narrative: Diversity, Imagination and

Possibilities. The First Trans-Asian Meeting on Psychological Methods. 於オンライン開催.［会員企画シンポジウム：企画・話題提供］. **予稿有**.

2. **Yokoyama Sosuke**, Sekiyama Ryuichi. (2019). How Child Carers are Changing Belifs on Their Own Practices: A study on Visual Narrative. OMEP Asia Pacific Regional Conference 2019 in KYOTO.［ポスター発表］. **予稿有**.
3. **Sousuke Yokoyama**. (2017). "Acts of meaning" what is it ?: A legacy of J. S. Bruner. The 17th Biennial Conference of ISTP: The international Society for Theoretical Psychology at Rikkyo University.［ポスター発表］. **予稿有**.

4. 招待講演

1. **横山草介**（2023）日本的幼儿教育与仓桥苏三. 国际视野下, 家庭教育与学校教育的融合讲座, 沃德兰 东大教育集团 主催. 中華人民共和国, 太原市, 幼儿教育公開讲座. 2023 年 8 月 1 日.
2. **横山草介**（2023）J. S. ブルーナーと人間科学の方法論としてのナラティヴ. 2022 年度 淑徳大学大学院 看護学研究科 FD・公開講座. 2023 年 3 月 22 日.

5. 外部研究資金

1 ）科研費における研究代表者

1. 2023 年度 日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究. ヴィジュアル･ナラティヴを用いた保育・教育のリフレクションモデルの開発. 課題番号：23K12752 研究代表者：**横山草介（単独）**. 直接経費：3,600 千円. 研究期間：2023 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日.
2. 2019 年度 日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究における独立基盤形成支援制度による追加配分. ヴィジュアル･ナラティヴによる保育実践の省察に関する研究. 課題番号：19K14182 研究代表者：**横山草介（単独）**. 直接経費への追加配分：900 千円. 研究期間：2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日.
3. 2019 年度 日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究. ヴィジュアル･ナラティヴによる保育実践の省察に関する研究. 課題番号：19K14182 研究代表者：**横山草介（単独）**. 直接経費：1,600 千円. 研究期間：2019 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日.

4. 2018 年度 日本学術振興会 科学研究費助成事業 研究成果公開促進費：学術図書.『ブルーナーの方法』. 課題番号 : 18HP5184 研究代表者 : **横山草介（単独）** 直接経費：1,100 千円. 研究期間：2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日.

2 ）科研費における研究分担者

1. 2023 年度 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究（B）. 日中韓の大学授業を結ぶ対話的異文化交流授業の開発：共在的実践の生成に向けて. 課題番号 : 23K25675 榊原知美・**横山草介（分担）**・OH SUN AH・高木光太郎・高橋登・田島充士・渡邉忠温. 直接経費 : 13,700 千円. 研究期間 : 2023 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日.
2. 日本学術振興会: 科学研究費助成事業 基盤研究 (C). 幼児期のミニチュア遊びと表象・スケール理解の関連性と表現分野の保育モデル開発. 課題番号 : 21K02212 池内慈朗・**横山草介（分担）**・萩生田伸子・谷田部美佳. 直接経費 : 3,100 千円. 研究期間 : 2021 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日.

3 ）その他の外部資金

1. 東急不動産・東急イーライフデザイン・東急不動産 R&D センター. 世田谷区中町 5 丁目シニア住宅におけるカレッジリンクに関する研究. **横山草介（分担）**（研究代表者 : 川口英俊）. 直接経費 : 150 千円. 研究期間 : 2017 年 4 月 1 日～ 2019 年 3 月 31 日.

6. 受賞

1. **横山草介**（2022）東京都市大学　優秀教育賞. デジタルアプリケーションを活用した教授学習環境の構築及び教育のアカウンタビリティに根ざしたティーチングポートフォリオの活用（大学より 1 名）. 2022 年 9 月.
2. **横山草介**（2022）東京都市大学　教育フロントランナー賞. これからの With コロナ時代に残したい、教育手法・場づくり. 2022 年 2 月.

以上